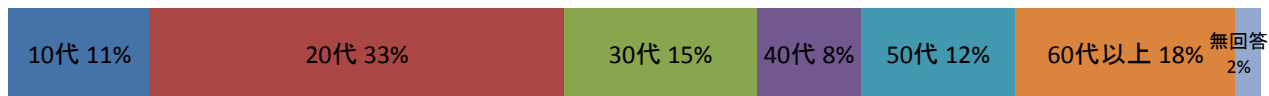


1. 消費者アンケート 参加者の属性B(環境の教育を受けた97人)

1) 性別 N=97



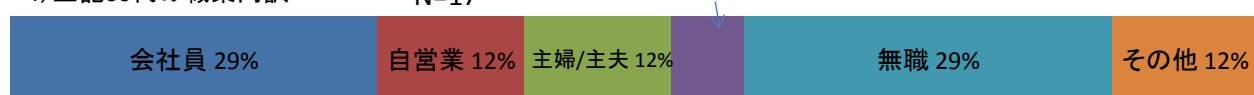
2) 年齢 N=97



3) 上記20代の職業内訳 N=32



4) 上記60代の職業内訳 N=17

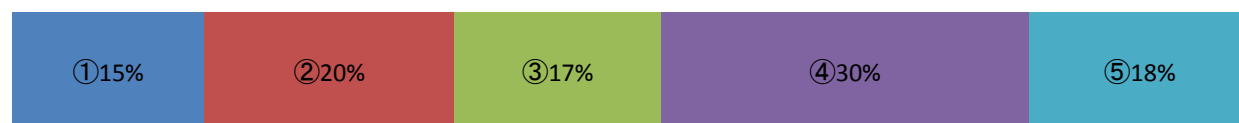


1. 1 環境に関する業務やボランティア活動等の経験がありますか？複数回答有 N=146



経験がある業種は？複数回答有 N=84

- ①環境に関連の会社勤務・経営
- ②企業の環境関連部門に所属
- ③環境教育に従事
- ④ボランティア活動等
- ⑤その他

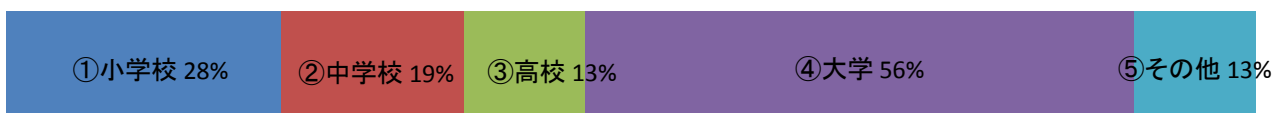


1. 3 環境に関心する教育を受けた経験がありますか？ N=146



1) 環境の教育を受けた経験がある20代の内訳 N=41

・教育を受けた場所で最も多いのが学校



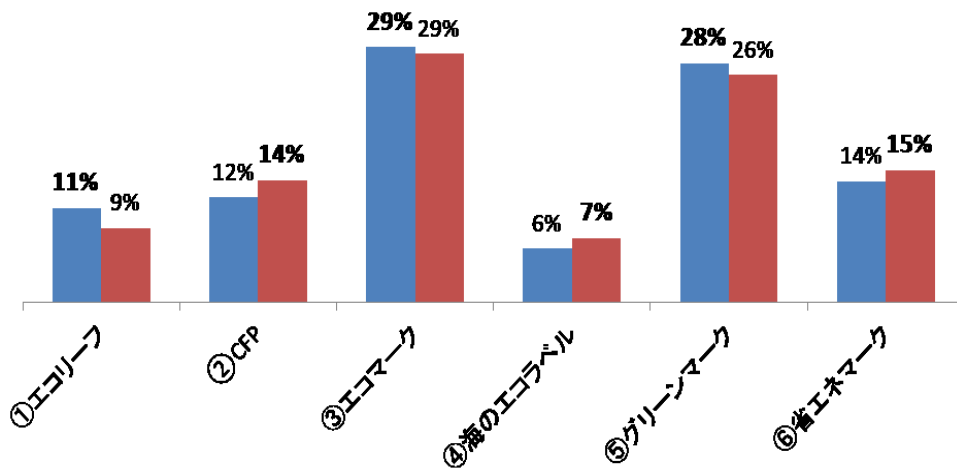
2) 環境の教育を受けた経験がある60代の内訳 N=14

・学生とは対照的に二番目に多かった60代では、会社での社内教育、町内会や区、ボランティアなど



2. 以下の表示ラベルを見たことがありますか？複数回答有 N=146

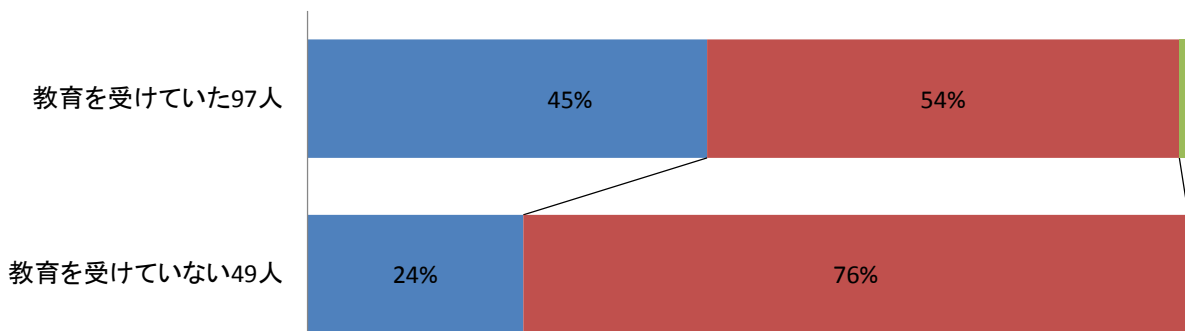
■ 教育を受けていた97人 ■ 教育を受けていない49人



3. 定量型環境ラベルを知っていますか？ N=146

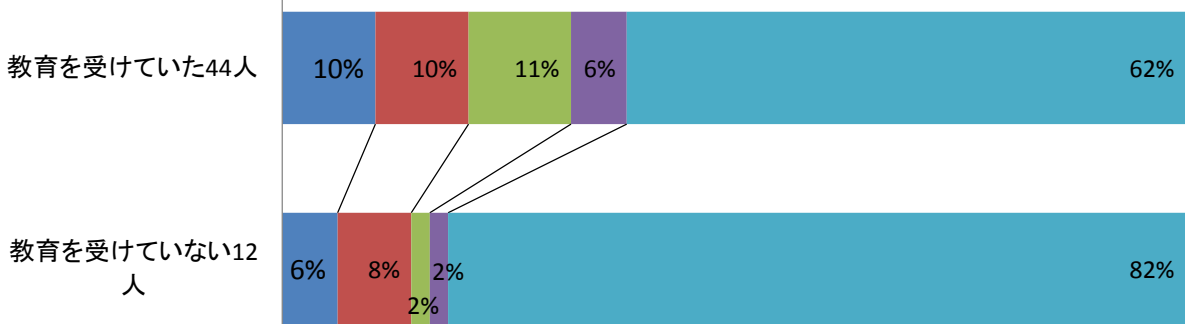
・環境教育との相関関係あり

■ ①知っている ■ ②知らない ■ ③無回答



タイプⅢラベルとタイプⅠラベルとの違いを理解していますか？

■ ①よく理解している ■ ②概ね理解している ■ ③余り理解していない ■ ④まったく理解していない ■ ⑤無回答



4. 定量型環境ラベルを市場で見たとありますか？ N=146

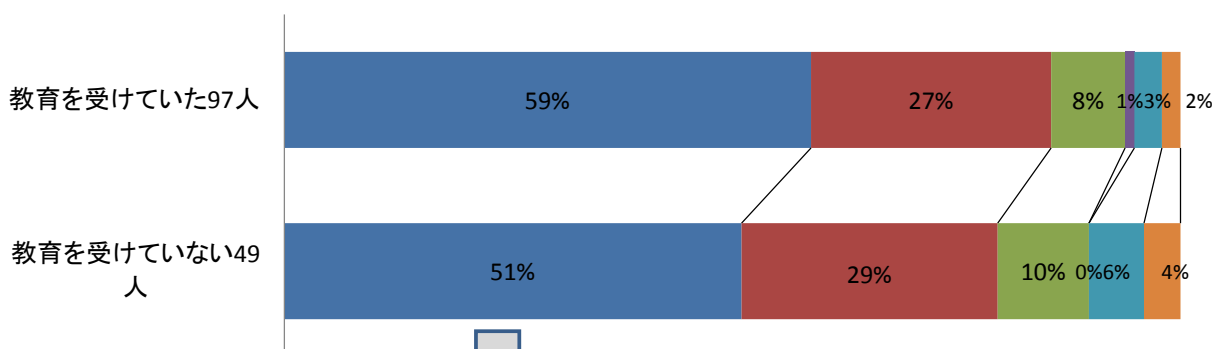


ある→ ・自動販売機 ・ポリッピー ・食品、スーパー ・デジカメ・ジュース ・ハムソーセージ ・米
 ・生協 ・あずきパー ・ウィンナー ・パン、食品の包材 ・でん六、ポリッピー ・学校、ペン
 ・トイレトペーパー

5. 定量型環境ラベルの必要性についてどう思われますか？ N=146

・環境教育と顕著の差はでなかった。

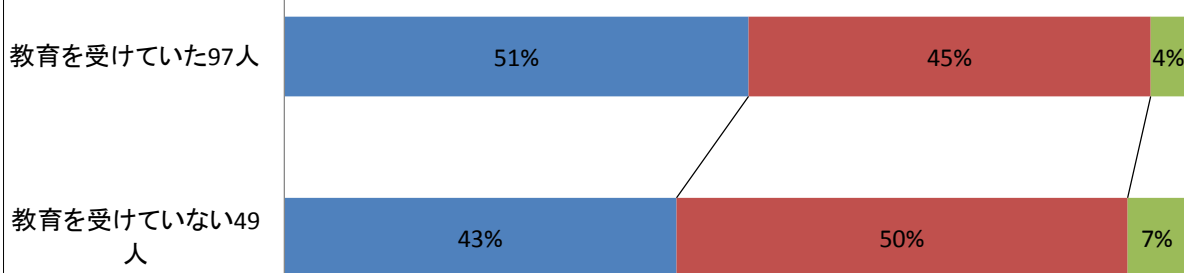
■ ①必要性を感じる ■ ②やや必要を感じる ■ ③余り必要性を感じない ■ ④必要性を感じない ■ ⑤その他 ■ ⑥無回答



・企業アピールの為 ・自分の生活の見直しを行う ・企業はやるべき、消費者には？わからない、わかる工夫が必要
 ・環境負荷を意識している企業を選ぶことができる ・環境への取り組みが形式的に証明できるから
 ・配慮していることを知れるから

5.1 定量型環境ラベルの必要性を感じる理由(ややを含む)

■ ①定量的環境負荷を知ることは重要だから ■ ②より環境負荷の低い商品を選ぶことができるから ■ ③その他



8. 多様なラベルの存在についてどのように感じますか？ 複数回答

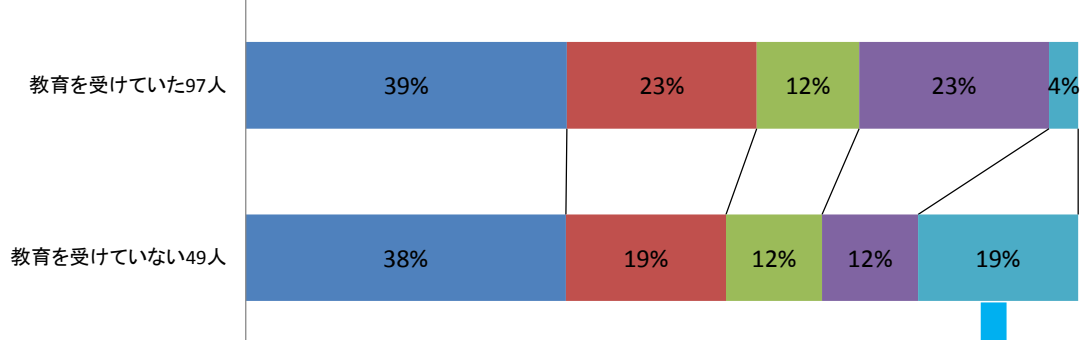
■ ①様々な情報を商品選択に利用できるのが良いことである ■ ②ラベルの種類が多すぎて理解できない ■ ③その他 ■ ④無回答



・ラベルの意味のアナウンスが必要
・認知度をあげていけばラベルの種類が多すぎるとは思わなくなる

・系統化してわかりやすくなる
・わかりやすく
・統一すべき

- ①類似ラベルを整理統合(削減)することで消費者に分かり易いものに変えていく
- ②定量的な数字が優れているかどうか消費者に分かり易い表示(グレーディング)に改める
- ③表示商品を増やして活性化することで、消費者の認知度を高める
- ④環境ラベルに関する教育や広報活動に力を入れていく
- ⑤その他



・ラベルをつけるメリットが消費者はわかっていないと思う。
・普及させることが大切
・BtoBより情報を伝達できるようラベルにこだわらず開示すべき、減らす努力を

・ラベルの意味と商品選択にはつながらないよう気がする。
・環境ラベルの意味、用途を明確にする必要がある。
・整理してわかりやすく一つに統合
・ネットで見ると認知度 増やす

・一面的な評価はよくない
・つながりが分かるといい
・リストが欲しい。形を見て内容を知るには限界がある